

市町村栄養士について

市町村栄養士の課題と 今後の活動展開について



健康日本21

厚生労働省
健康局総務課生活習慣病対策室

1

栄養施策のこれまでの取組

★社会全体で食生活改善を進める体制づくり

～多機関協働型の取組の推進～

- 健康日本21の推進
- 食生活指針の策定
- 食環境整備

★個別に対応した栄養指導の実現及び人材育成

- 人材育成・マンパワーの整備

★科学的根拠に基づいた施策の推進

- 第六次改定日本人の栄養所要量・食事摂取基準
- 科学的根拠の蓄積

2

栄養施策の課題・対策

〈課題〉

- 「健康日本21」の栄養・食生活目標値が達成されていない
- 健康情報に関する多様な伝達経路がない
- 栄養・食生活に関する偏った情報の氾濫
- 個々の食生活の問題点がわからず、食生活改善・行動変容につながりにくい
- 生活習慣病予防に重点を置いた個別栄養指導が充実されていない

〈対策〉

- 対象を絞り込んだ対策
- 行動変容につながる実践可能なツールの開発
- 効果を上げるための情報提供方法の検討
- 食事提供者側からの健康情報発信
- 正しい情報の提供、栄養情報発信の強化
- 行動変容につながる栄養指導方法の検討
- 健診後の教育強化
- 管理栄養士等の更なる資質の向上、法的基盤整備

3

地域における栄養施策

- 地域における実態の把握及び分析
- 事業の施策化及び計画の策定
- 政策評価
- 生活習慣病の改善に関する健康教育、健康相談及び栄養指導
- 健康なまちづくりと地区組織等の育成
- 連携体制づくり
- 健康危機管理

4

栄養施策の具体的な取組①

★ポピュレーションアプローチ

(健康日本21・食生活指針の定着)

- ・多方面からの正しい栄養情報、行動変容につながる情報の発信
- ・国で統一的な指標を作成する必要性及び普及啓発ルートの拡大



- 料理・食品への栄養表示にもつながる媒体の作成
- 健康づくり等における栄養指導媒体としての活用 等

5

栄養施策の具体的な取組②

★ハイリスクアプローチ

(生活習慣病予防のための食生活改善教育の強化)

- ・健診後の栄養指導体制の強化
- ・糖尿病に重点を置いた対策



- 科学的根拠に基づく糖尿病予防のための栄養指導マニュアルの策定
- 健診事後指導を管理栄養士等が行うことの明確な位置づけ 等

6

地域における行政栄養士業務の
基本指針（抜粋）

（平成15年10月30日 通知概要）

★市町村における行政栄養士の役割、業務内容

- 健康教育、生活改善等の健康相談、栄養指導等を通じて、住民の健康づくり及び食生活改善に対する直接的な支援を実施。
- 市町村健康増進計画の策定及び実施にあたり、専門的な知識及び技術を活用。
- 関係部門との連携による総合的なサービス提供。関係団体等との密接な連携体制づくり。

7

市町村栄養士が担う役割

★地域に対応した栄養施策の展開

- 地域の健康課題を把握するための調査、研究等に基づく栄養施策の企画立案

★市町村健康増進計画の策定、評価

- 市町村健康増進計画に基づく栄養施策の方向性

★社会環境の変化に対応した栄養指導、支援

- 一人ひとりに適したきめ細かな継続的支援
- 高齢者への支援
- 社会資源を活用した支援

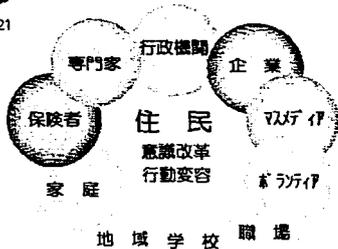
8



健康日本21

健康日本21の推進

支援的な環境づくり



目標の共有化

9